



清吟堂吟友会 出雲ブロック会報

発行 清吟堂吟友会出雲ブロック 広報部

第26号

令和4年6月1日

信条

- 詩歌を吟じて楽しんでまいりましょう
- 詩歌を吟じて見出します
- 詩歌を吟じて明るい郷土を築きましょう



大会会長挨拶

清吟堂吟友会出雲ブロック

会長 橋本清邦

本日はご多忙の中にもかかわらず、
多数の皆様にご来場いただき誠にあり
がとうございます。

今日ここに、清吟堂吟友会出雲ブ
ロック創立四十五周年記念大会を迎
ることが出来ましたことは、関係各位
の多岐にわたるご指導とご支援、並び
に会員の皆様のご努力の賜物と、心よ
り深く感謝申し上げます。

私ども出雲ブロックは昭和五十二年
に大社町の片隅で誕生致しました。そ
れから今日までの間、会員の方々の強
い結束により幾多の困難を乗り越えて
参りました。しかしながら近年では、
少子高齢化や就業の年齢延長等によっ
て会員の減少、そして二年間にわたる
コロナウイルス感染が発表の場や親睦
の場を奪い、私たちの吟詠活動にも大
きな支障をきたし、厳しい状況に直面
致しております。

清吟堂吟友会

出雲ブロック創立四十五周年
記念特集号

本日は当ブロックから祝舞、吟詠を
はじめ「日本の美しさ」と題した構成
吟詠と関口麗煌少壮吟士の特別吟詠、
そしてございます。ひと時の間、ご鑑賞
くださいますようお願ひいたします。
終わりに、本大会の開催に当たり、
お寄せくださいました皆様のご支援ご
協力に対し、重ねてお礼申し上げまし
てご挨拶と致します。

大會次第

開会

9時30分

佐藤瑞雪

開会宣言

国歌斉唱

信条・会詩吟

黙祷（物故者に対して）

曾田麗翠

錦織勇風

9時40分

9時50分

9時40分

コロナ禍の中 総意を結集し 記念大会開催

コロナ禍の下での出雲ブロック創立四十五周年記念大会は、祝賀会は行わず、舞台への出場者も制限し、コロナ対策を講じて行うという周年行事としては異例の質素な開催骨子が決定していました。しかし、感染者数の下げ止まりがなかなか見えず、開催そのものが直前まで懸念される状況でした。このように、総勢百六十三名の出席を得て開催に至ることが出来たのは、ブロック内役員の熱意と会員の実施に向けての総意が結集された結果であり、また本部からの開催に対するご支援と、来賓として出席頂いた松江、安来ブロックを始めとする県内各ブロックからのご協力が大きかった正に記念すべき大会となりました。



祝舞 「祝賀の詞」 河野天籟作
吟 荒木瑞幸、吉田瑞篤、吉川麗京、安田経子
舞 平井麗翠、表森田麗菜、若林麗恒、多久和淑子



橋本清邦出雲ブロック会長・大会会長挨拶



来賓祝辞
苅田爾風 清吟堂吟友会副会長



来賓祝辞
森山清明 島根県吟剣詩舞道総連盟顧問



開会セレモニーの様子

★とき 令和四年三月二十日(日)九時三十分開会
★ところ ラピタウェディングパレス三階



島根県東部吟士権・指導者吟詠大会
指導者一部優勝
中国大会一般一部入賞 杉原麗蓮

大田錦城
児玉春雄
作

二、九月九日山東の兄弟を憶う
三、八幡公 頼 王維
安部 曾田 山陽 作
麗雨 作 麗翠

四、桶狭間を過ぐ
大田錦城 作
杉原麗蓮
作

優秀吟士吟詠
(島根県東部吟士権・
指導者吟詠大会入賞者/
全国吟詠コンクール
中国大会入賞者)



中国大会一般二部入賞 曽田麗翠



島根県東部吟士権・指導者吟詠大会 指導者一部準優勝
中国大会一般二部入賞・全国大会出場 安部麗雨

記念式典

★表彰

○会員増強功労者表彰	あじさい支部	田畑
蛇島支部	佐田支部	桑原
○長寿会員表彰	板垣	晴美
高田常任顧問	麗香	青風
清慶		



島根県東部吟士権・指導者吟詠大会 五段の部優勝
中国大会一般三部準優勝・全国大会出場 児玉春雄



長寿会員表彰を受けられる高田清慶常任顧問



会員増強功労者表彰のご三方

★来賓紹介

清吟堂吟友会副会長

島根県吟劍詩舞道総連盟名譽顧問

菊田爾風様

島根県吟劍詩舞道総連盟理事長

森山清明様

清吟堂吟友会松江ブロック会長

中林涼風様

清吟堂吟友会安来ブロック会長

瀬尾清天様

紫雲館吾妻流本部師範

須藤李翠様

財団少壮吟士(第四十一期)

関口麗煌様

夢窓疎石作

菊田爾風様

藤田高明作

中林涼風様

二、貝殻節に題す

岸岡務作

三、修学

瀬尾清天様

構成吟詠 日本の美しさ

一、富士山

吟 平野麗美、飯谷麗和、
舞 清水睦子、田畑晴美

石川丈山作

伊藤美雪、古川由美子

本居宣長作

福島亘、橋本泰明

二、短歌 敷島の

吉田滉風

三、名槍日本号

桑原青風、三成俊風、三原皓風

大國麗裕、勝部麗迦、
岩崎麗香、加谷真理子

松口月城作



来賓吟詠 菊田爾風様



来賓吟詠 中林涼風様



来賓吟詠 瀬尾清天様



来賓吟詠

一、大会を祝す

藤田高明作

中林涼風様

二、貝殻節に題す

岸岡務作

瀬尾清天様

三、修学

夢窓疎石作

菊田爾風様

財団少壮吟士(第四十一期)

関口麗煌様

特別吟詠（財団公認少壮吟士）

一、富士山を詠ず 柴野栗山作

吟 財団少壮吟士 関口麗煌様

伴奏 都山流大師範 森山清明様



少壮吟士 関口麗煌様



少壮吟士と尺八伴奏 森山清明様



構成吟詠 名槍日本号



構成吟詠 富士山



構成吟詠 短歌敷島の

大会が、本部より副会長丸田爾風様、県内より島根県吟剣詩舞道総連盟名譽顧問森山清明様を始め来賓のご臨席を賜り、そして多数の会員の参加を得まして、盛会に開催出来ましたことに心から感謝しお礼を申し上げます。

夕刊中国大会ノ賞者四名による優秀吟士吟詠により始まりました。

記念式典では長寿会員表彰は常任顧問の高田清慶様に、会員増強功劳表彰は田畑晴美様・桑原青風様・板垣麗香様に授与されました。誠におめでとうございました。来賓祝辞は、森山清明様と清吟堂吟友会大越清透会長は苅田副会長代読で賜りました。

また三名の来賓の先生がらは、長年の端麗なる素晴らしい祝吟を頂きました。

令和4年度出雲ブロック行事予定

令和4年4月1日

月 日	行 事	場 所
4/2 (土)	ブロック通常総会・ブロック支部長会	高浜コミュニティセンター
4/10 (日)	全国吟詠コンクール島根県大会	平田文化館
4/24 (日)	出雲地区育成吟詠大会(令和3年度分)	斐川文化会館
4/29 (金)	審査員研修会(島根県東部) 11/13に延期	出雲市民会館
5/7 (土)	ブロック支部長会	
5/15 (日)	初心者～準四段研修会	
5/22 (日)	本部常任理事会・通常総会	松山第一ホテル
6/4 (土)	ブロック支部長会	
6/19 (日)	吟士権出雲地区吟詠大会	大社うらら館
6/26 (日)	全国吟詠コンクール研修会	
7/2 (土)	ブロック支部長会	
7/3 (日)	全国剣詩舞コンクール中国大会	
7/17 (日)	全国吟詠コンクール中国大会	
7/24 (日)	島根県東部吟士権決勝並びに指導者吟詠大会	平田文化館
8/6 (土)	ブロック支部長会	
8/6 (土)	第1回会員増強対策会議	
8/21 (日)	中国地区吟詠特別研修会	広島
8/28 (日)	吟士権並びに指導者決勝大会	松山市
9/3 (土)	ブロック支部長会	
9/11 (日)	特別研修会(東部)	
9/18 (日)	全国剣詩舞コンクール決勝大会	
9/19 (月・祝)	全国吟詠コンクール決勝大会	
10/1 (土)	ブロック支部長会	
10/9 (日)	第69回清吟堂吟劍詩舞道大会	愛媛県民文化会館
10/16 (日)	寿栄大会	松江市
11/5 (土)	ブロック支部長会	
11/13 (日)	審査員研修会(島根県東部)	出雲市民会館(301研修室)
11/23(水・祝)	中国地区剣詩舞特別研修会	
12/3 (土)	ブロック支部長会	
12/4 (日)	出雲地区段位審査会	斐川文化会館
1/7 (土)	ブロック支部長会	
1/22 (日)	出雲ブロック新年賀会	
2/4 (土)	ブロック支部長会	
2/4 (土)	第2回会員増強対策会議	
3/4 (土)	ブロック支部長会	
3/12 (日)	令和4年度育成吟詠出雲地区大会	斐川文化会館予定

令和四年春分の日に、出
雲市今市町ラピタウエディ



出雲ブロッケ創立四十五周年 記念大会を終えて

山清明様の尺八伴奏で大会に美しい華を添えて頂きました。

また構成吟詠では、①富士山②短歌敷島の③名槍日本号の勇壮な吟剣詩舞の披露に素晴らしく感銘いたしました。

これまでいろいろな困難を乗り越えて無事に四十五周年を終えることが出来たのは、清吟堂吟友会本部のご指導と歴代の出雲ブロッ

ク会長の的確なリーダー
シップそして会員各位のご
支援ご協力の賜物であると
あらためて感謝を申し上げ
ます。この大会を契機に会
員相互の親睦が一層深ま
り、清吟堂吟友会の信条「詩
歌を吟じて楽しみ、美しい
ものを見出し、明るい郷土
を築きましょう」に沿って
出雲ブロックの一層の発展
を目指してお互に頑張り
ましょう。

令和四年度

ブロック通常総会開催



会が、四月二日（土）高浜コミニティセンターにおいて、今年度もコロナ感染症対策を講じ開催されました。

令和四年度のブロック総会では、冒頭橋本ブロック会長から先月行われたブロック創立四十五周年記念大会が、コロナ禍の中多数の会員の参加を得て行われた事に対し謝意が述べられました。

議事では、昨年度の事業・決算報告並びに新年度の事業計画・予算案が審議され、全会一致で承認されました。なお、総会開催が例年四月第一土曜日であり、前年度末と近く監事監査日程を考慮し、次年度以降五月開催に変更する事となりました。

短歌

里方支部 吉川 京子

○青春と共に過ごしし友人の懐かし会話のタイムスリップ

○空蝉に諸行の無常おしえられ
○夏燕スマホ教室入門編

琴引第二支部 山崎智恵美

○母作る畝は真つ直ぐ梅雨夕焼

○四季みだれ体内時計電池切れ

琴引第二支部 石飛 勝

○「サクラサク」今はスマホにおしえられ
○孫達の笑顔わが家の宝物

今市支部 今岡 健

斐川支部 小中 寛

イタリア追想

○どうどう来たトレビの泉を背に負いて
投げたコインがキラリと光る

○ベネツィアの運河に響くカンツォーネ
トーマス・マンも愛でし水映え

川柳

ラピタ支部 石飛 勝

○八十路坂ときめきがある空高く

今市支部 今岡 健

○流星や惜敗の弁くりかえし

ラピタ支部 石飛 勝

○便り書くそこから夏の始まりぬ
○水中花青春はみな瓶の中

今市支部 佐野美和子

○つつがなく迎えた春だ笑い合う
○満月を見れば不満も消えて行く

文芸の広場



会員表彰

会員増強奨励表彰

清水 隆子 (国富)	須山 昌 (今市)	杉原 麗蓮 (御衣黄)	布野 年風 (神西)	田畠 晴美 (あじさい)	国富支部
安食美津子 (神名火)	古川由美子 (あじさい)				
安食留美子 (佐田)					

地区功労者表彰（五年）

森山 佳江 (稗原)	入賞 錦織 千枝 (里方第二)	入賞 桑原 徳郎 (蛇島)	入賞 石飛 佑次 (ラピタ)	入賞 錦織 勇 (今市)	入賞 福井 美恵 (あじさい)	入賞 日野 裕子 (清吟出雲)	入賞 池淵 郁子 (神名火)	入賞 高橋 航風 (蛇島)	入賞 樋野 朝風 (斐川)	入賞 花田 麗百 (メタセ)	入賞 阿式 淳風 (稗原)	入賞 寺本 進風 (蛇島)	入賞 佳吟賞 夏風 (ラピタ)	入賞 北野 麗北 (富)	入賞 安食美津子 (神名火)	入賞 大野 利夫 (ラピタ)	
須山 昌 (今市)	中国大会出場	中国大会出場	中国大会出場	中国大会出場	中国大会出場	R4・4・24斐川文化会館	R4・4・10平田文化館	中国大会出場	中国大会出場	中国大会出場	中国大会出場	中国大会出場	中国大会出場	藤江 基 (ラピタ)	加谷真理子 (吉場)	小村 直之 (清吟出雲)	
古川由美子 (あじさい)														須山 昌 (今市)	山中 洋美 (琴引)	三原 愛子 (琴引)	景山 和子 (頓原)

各種吟詠大会の結果

二十年会員精励表彰

三原 鮎風 (出雲中央)	川田 麗川 (平野第二)

令和四年度の全国吟詠コンクール島根県大会は、平田文化館にて、出雲ブロックからの出吟者二十九名を始め、運営役員は全て当ブロック会員が努め開催されました。

令和三年度育成吟詠大会

(2・27予定を4月に延期して開催)

新人・準初段の部

R4・4・24斐川文化会館

全国吟詠コンクール島根県大会

R4・4・10平田文化館

別木 由枝 (頓原)	須山 昌 (今市)	江角 豊子 (神名火)	原 千賀子 (神名火)	高野 匠風 (清吟出雲)	高橋 充風 (清吟出雲)	高橋 律子 (清吟出雲)	中村 力男 (国富)	阿式 良憲 (国富)	阿式 良憲 (国富)	中村 力男 (国富)	高橋 充風 (清吟出雲)	高橋 律子 (清吟出雲)	江角 豊子 (神名火)	原 千賀子 (神名火)	高野 匠風 (清吟出雲)	高橋 充風 (清吟出雲)	高橋 律子 (清吟出雲)	中村 力男 (国富)	阿式 良憲 (国富)

一般一部

R4・4・10平田文化館

優勝 杉原 由佳 (御衣黄)	準優勝 勝部美穂子 (琴引)
中国大会出場	中国大会出場

一般二部

R4・4・10平田文化館

入賞	今岡千恵子 (佐田)
佳吟賞	

初段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	名原 紗代 (あじさい)
佳吟賞	

二段・三段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	金築斐那子 (国富)
佳吟賞	

五段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	寺本 進風 (蛇島)
佳吟賞	

六段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	大野 利夫 (ラピタ)
佳吟賞	

七段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	藤江 基 (ラピタ)
佳吟賞	

八段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	北野 麗北 (富)
佳吟賞	

九段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	安食美津子 (神名火)
佳吟賞	

十段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	大野 利夫 (ラピタ)
佳吟賞	

十一段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	藤江 基 (ラピタ)
佳吟賞	

十二段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	北野 麗北 (富)
佳吟賞	

十三段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	安食美津子 (神名火)
佳吟賞	

十四段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	大野 利夫 (ラピタ)
佳吟賞	

十五段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	藤江 基 (ラピタ)
佳吟賞	

十六段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	北野 麗北 (富)
佳吟賞	

十七段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	安食美津子 (神名火)
佳吟賞	

十八段の部

R4・4・10平田文化館

入賞	大野 利夫 (ラピタ)

<tbl_r cells="2" ix="1" maxcspan="1" maxrspan

（日）倉敷市民会館大ホールにて第三十四回少壮吟士チャリティーリサイタルが行われました。私も詩吟を通して初めての鑑賞です。

清吟堂吟友会出雲ブロックよりバス一台貸切で行くことになりました。途中のバスの中では、いろいろな話をしながら、チャリティーはどんなんだろうかと胸を彈ませ倉敷市民会館へと向かいました。

ホールは、満席のものオーブニングです。主催者側より挨拶があり、いよいよ日本の吟詠界を代表する少壮吟士の皆さんにより第一部（少壮吟士愛吟集）の

上演となりました。吟詠に堪能しながら聞き入っていましたが、その中でも清吟堂吟友会の関口麗煌さんの吟詠には、特別の感動を覚えました。

次に第二部の企画構成（雪月花）があり、吟詠、舞、などの素晴らしい舞台構成で、華やかさを感じた次第です。そして、フィナーレとなり幕は閉じました。

私たちも今以上に詩吟に対する前向きに練習努力を続けて参り上手になりたいと思いました。また、一方では詩吟を通して郷土の美しさを見出すよう歩んでまいりたいと思います。

詩吟を習っておられる皆

令和三年十二月十九日（日）倉敷市民会館大ホールにて第三十四回少壮吟士チャリティーリサイタルが行われました。私も詩吟を通して初めての鑑賞です。

上演となりました。吟詠に堪能しながら聞き入っていましたが、その中でも清吟堂吟友会の関口麗煌さんの吟詠には、特別の感動を覚えました。

次に第二部の企画構成（雪月花）があり、吟詠、舞、などの素晴らしい舞台構成で、華やかさを感じた次第です。そして、フィナーレとなり幕は閉じました。

次に第二部の企画構成（雪月花）があり、吟詠、舞、などの素晴らしい舞台構成で、華やかさを感じた次第です。そして、フィナーレとなり幕は閉じました。

様には、是非とも次回のチャリティーリサイタルを観賞されると詩吟を見る目が変わってくるのではないかと思います。



神西支部 布野年風

第三十四回少壮吟士吟詠 チャリティーリサイタル を観賞して



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ同好会代表

今市支部

須山昌



出雲吟次郎こと
出雲ブロックゴルフ

昨年秋十月開催の第一回は、出雲ブロックが担当。今回は松江のメンバー担当で段取りをして頂き、出雲七名・松江七名の十四名参加で開催しました。雨合羽を着てスタートです。雨に對してブツブツ言いながら

のスタートでしたが、やりだしたら面白い。出雲会員と松江会員の混合で組まれた三名と四名の組で時間が進むうちには冗談も言い合い有意義な交流時間です。

「詩吟やつてみない」の誘いを受け、指導の先生宅へ、練習を覗きに。皆さんの張りのある名調子を約二時間聞き、時にその名調子に誘われ心の中で

は、出雲ブロックが担当。

のスタートでしたが、やり



第2回大会 R4.4.14 於：玉造温泉 CC

かけて歩く。終わってみれば歩数計は一万三千歩台を示している。ストレス発散、笑顔、おしゃべり、競争心と体力を使い健康一番のスポーツだ。

終わったら直ぐ表彰式。優勝は第一回に続き、松江ブロックの眞田大治氏。出雲ブロック会員の上位入賞者は準優勝に錦織勇、三位は樋野朝生、五位は橘誠一、特別賞は三成俊次の各氏となつてその他の会員成績も仲良く分け合つた。

「では、元気でね！また会いましょう！」と楽しめた一日を終えた。

みかけていた。

吟の教室の各支部での練習方法や雰囲気の話、先日共に戦った平田文化会館での吟詠コンクール大会の話。出雲・松江以外のブロックへのゴルフ交流会への誘いの話なども進めていると有意義な話もあつた。すべてが終了した5時過ぎには、皮肉にも何故か雨も止みかけていた。

まい、見学だけで・・・のつもりで来たのに、その日の内に入会させて頂く事に。

先生の的確なご指導や教室の皆さんのが明るく楽しい会話などを通し、出雲市に転居後、無趣味な私が、人との交わりや会話が減つてきた来た処で、詩吟の发声・吟詠のすばらしさに心醉し、今はマンションの方々に迷惑にならぬか？気にながら、ほぼ毎日发声し、体調の維持に繋げています。

詩吟との出会いに感謝しています。

平野第二支部 湯浅素直





私と詩吟の出会い

里方支部 鎌田 春雄

令和二年の七月に、同じカラオケ同好会で詩吟をやつておられる桑原さんより、詩吟をやってみませんかと誘われ、一回聴いてみてと言われ、里方支部に行つてみました。全員女性の方で、皆さんが吟をされるのを聴き、余りの上手さにびっくりと自分は絶対無理だと思いました。辞めるつもりでいましたが、次から次へと誘いの手を緩められず、内容が判らないままに入会となりました。人前で声を出す恥ずかしさが先で、何を言っているのか自分で判らずに当分の間進みました。

その年の段位審査で初めて詩吟はいいなと思った瞬間でもありました。改めて詩

て人前で吟じました。それが良かったのか、人前で歌う恥ずかしさも少なくなり、度胸も少し付いたのかなと思いました。その後の

練習では、荒木先生から、「声を前に出す、腹から出す」と繰り返し指導して頂きますが、なかなか出来ず今でも苦戦しております。

吟を続けてみようと思い、とても良い一日でした。詩吟を通し、人との繋がりを大切にし、楽しく練習に励みたいと思います。



あとがき

出雲ブロック創立四十五周年記念大会が、三月二十日(日)当地でもコロナ感染者数の減少の見えない中、感染対策を講じ、会員多数の参加を得て開催されました。これは会員の熱意・総意のもと、県内他ブロックの協力、本部の支援を受け開催出来たものであり、特筆すべき事でした。

次の周年行事は、気が早いかもしがれませんが創立半世紀の記念すべき時となります。世の中は大きな変化が想像されますが、会員皆が元気で大所帯の下で楽しむ参加出来たらと願うものです。

(広報樋野・石崎)

☆☆☆ホームページ更新のご案内☆☆☆

会報発行により、清吟堂吟友会出雲ブロックのホームページを6月中旬に更新します。アドレス等は以下。

s-ginyukai-izumo.la.coocan.jp
(エルエー)

yahoo や google の検索サイトで清吟堂吟友会出雲または詩吟出雲で検索すれば当ブロックのホームページにアクセスできます。

